

ふふとくぢ

！？地元のさくらが危ない！？



天狗菌病(てんぐすびょう)とは??

名称 タフリナウイルスネリ

(あじの一種)



左の画像 右の画像参照より複製



地域探究プログラム
令和4年度地域探究アワード全国ステージ
～グループ部門～



生徒作成のチラシ

防府高校佐波分校生が全国ステージで金賞受賞

目次

- 里山だより・とくぢ6校つうしん…2P
- とくぢで輝く・フォトギャラリー…3P
- 行政だより…4P
- 行事カレンダー・図書館だより…5P
- 総合支所情報局
- とくぢ通い雑感・スマホでなぞ解き…6P



◎人 □
5,063人
◎世帯数
2,676世帯

(2023年2月末現在)





表紙の写真から

島地ふれあいレストランを開催



午前の部は「どんな島地になってほしいか そのためには何をしたいか」を少人数ずつで話すワールドカフェをしました。



お昼を挟んで午後からは島地紅白歌合戦を開催！

老若男女の熱唱にキラキラの応援、更にはフラダンスや手品など盛りだくさんなステージに、会場也大盛り上がりでした。

(投稿：島地地域づくり協議会)



介護予防で元気な徳地に！

3月3日(金)地域交流センターで開催された、生活支援サポート養成講座に参加しました。感心度が高く50人の参加者があり、体操や質問に答えたり、楽しく学びました。

健康長寿3つの柱「しっかり食べて しっかり動いて みんなで楽しく」この3つは、関連していると思います。カラオケや卓球クラブだけでなく野菜作りでも良く、自分に合った方法を見つけ、生活の質向上を目指し、住み慣れた徳地で元気に暮らしたいですね。

(取材：徳地づくり達人塾)



2月12日(日)に全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」の全国ステージが東京都で開催されました。佐波分校からは、地方ステージを最優秀の成績で勝ち上がった徳地出身の2名が出場。昨年からの研究を続けているてんぐ巣病についての取り組みを発表し、見事金賞を受賞しました。

(投稿：防府高校佐波分校)

とくぢ6校つうしん

徳地中学校 中央小学校 島地小学校 八坂小学校 串小学校 袖野木小学校

令和5年2月2日(木)「第1回徳地PTA合同役員会」で徳地6校のPTA会長、副会長が徳地中に集まりました。

児童・生徒数が減少していく中で、私たち保護者が子供たちにしてあげられる事を考え、情報の交換や共有をして、徳地の小・中学校を盛り上げられるよう



話し合いを行いました。

このコーナーでは、とくぢ6校の子供たちの様子を保護者の目線からお知らせしていきますので、楽しみにして下さい。

とちで輝く

コミュニケーションで 広がる世界 マーク・リードさん



妻の船瀬さん(左/徳地和紙ワークス)とマークさん(右)

■海と文化を飛び越える
アメリカのアラバマ州バーミングハム出身で、2019年に山口に移住しました。現在は深谷で英会話カフェを運営しています。日本文化が大好きで、現在は相撲にはまっているそうです。

深谷に引っ越してから半年後、英会話カフェを始めました。カフェとしてお茶やお菓子を出しながら、楽しくコミュニケーションすることを目的にしています。地域の方と一緒に卓球をしたり、イベントに参加したり、自宅でクリスマス会やハロウィンパーティ、誕生日会を開催するな

ど、様々な活動を楽しんでいます。

■学び合いの英会話カフェ

現在は毎週水曜日に5人の生徒が参加しており、平均年齢は70歳です。大人たちと一緒に学び合うことに魅力を感じているマークさんにとって、年齢を重ねても学ぶことができることは素晴らしいことで、生徒たちとお互いに学び合えることは生きがいになっています。

生徒さんの動機は様々ですが、共通して人生を楽しむことに情熱を注いでいます。英会話カフェを通して、人生経験が豊かな人々から多くのことを学び、自身も成長することができると語っています。

英会話カフェの対象は基本的に大人の方で、様々な人と学び合える機会を作っています。

■ニュアンスの違いを越えて

日本人が外国人に対して抱える緊張感や、文法を間違えるプレッシャーをほぐすことが目的で英会話カフェを始めました。英語を完璧に話すこ



とではなく、コミュニケーションを大事にしています。マークさん自身も、日本語を間違えることがありますが、それでも会話は成立して、楽しい時間を過ごすことができます。

マークさんにとって、日本人と学ぶことの魅力は、文化や言葉のニュアンスの違いを理解したときの喜びが大きいことです。また、同じ景色でも日本人と外国人で感じるものが異なり、違う視点で同じ世界を共有できることが素晴らしいと感じています。外国人として日本文化を理解することで、自分自身の視点も広げることができると話してくれました。

英会話カフェを通して、徳地に住む人の人生が、豊かになる原動力になりそうです。

(取材：河上特派員)

フォトギャラリー



2023年3月10日 重源の郷から

行政だより

とくぢ佐波川かわまちづくり協議会

とくぢ佐波川かわまちづくり協議会は、徳地地域の中央を流れる佐波川の河川区間と隣接するまちの融合を図り、歴史的史跡や各種イベントと連携した市民の憩いの場として利活用を促進し、佐波川とそれに繋がるまちを活性化して地域内外からの多くの交流人口を誘引する、にぎわいと交流を生み出す地域拠点として「とくぢ佐波川かわまちづくり計画」を策定することを目的としています。

現在、令和6年度のかわまちづくり計画登録に向けて、水辺の整備・利活用に係る取り組みについて協議を進めています。

協議の内容は山口市のホームページに掲載しています。



問合せ先

とくぢ佐波川かわまちづくり協議会
事務局（徳地総合支所土木課）
☎52-1112

徳地生活バスのお知らせ

令和5年3月15日号の市報配布に合わせて配布いたしました、徳地地域バス時刻表(令和5年3月18日改訂版)の「猿岡(川上)循環線」の時刻表の一部に誤りがございましたので、下記のとおり訂正いたします。

(誤)

運行種別	生活	生活
徳野活性化センター	1408	1408
中野	1410	1410
足谷	1414	1414
川上		1416
足谷		1420
猿岡	1415	1421
岡の原	1416	1422
長野	1418	1424
徳野活性化センター	1419	1425
	水曜 運 行	金曜 運 行

(正)

運行種別	生活	生活
徳野活性化センター	1428	1428
中野	1430	1430
足谷	1434	1434
川上		1436
足谷		1440
猿岡	1435	1441
岡の原	1436	1442
長野	1438	1444
徳野活性化センター	1439	1445
	水曜 運 行	金曜 運 行

問合せ先 交通政策課 ☎083-934-2729

重源の郷体験交流公園の休園について

施設リニューアル工事のため、次のとおり休園します。

工事施工中はご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

再開については、市ウェブサイト等でお知らせします。

期間 4月1日(土)から令和6年度(時期未定)

問合せ先 観光交流課 ☎083-934-2810

佐波川水系水質検査を実施しました

佐波川の清流を保全し、後世に引き継ぐことを目的に制定された「佐波川清流保全条例」に基づき、令和4年12月14日に水質検査を実施しました。

今回の検査結果については、地域振興課で閲覧できます。

問合せ先 地域振興課 ☎52-1111

徳地山村開発センターの解体・跡地整備工事について

徳地山村開発センターの解体および跡地整備工事を行います。

工事期間中は工事車両の出入等でご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

なお、一部の駐車場について、ご利用できなくなる場合がありますが、徳地体育館、徳地図書館はこれまでどおりご利用できます。

工事期間

【解体工事】

令和5年4月1日 ~ 令和5年10月31日(予定)

【跡地整備工事】

令和5年9月1日 ~ 令和6年3月31日(予定)

問合せ先

解体工事について 建築課 ☎083-934-2844
跡地整備工事について 土木課 ☎0835-52-1112

行事カレンダー

(4月15日～5月14日)

4月

16 **大原湖さくらロードレース大会**
 (問) 大原湖さくらロードレース大会事務局 ☎52-0217

19 **認知症家族会(やすらぎの会)**
 (問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670

29 **第19回さわやかウォーキング in 串**
 (問) 徳地地域交流センター串分館 ☎54-0222

30 **出雲地区ラジオ体操・ウォーキング**
 (問) 出雲地域づくり協議会 ☎52-0095

5月

4 **第8回森フェス～ポン太のマジカル森アワー**
 (問) 森林セラピー山口 ☎56-5234

10 **育児相談、母乳相談併設(徳地地域交流センター)**
 (問) 徳地保健センター ☎52-1114

◆◆図書館だより◆◆ ☎52-0043

【新しく入った資料】.....

- ◎文学 地図と拳／小川 哲
- ◎一般書 土木工事が一番わかる／佐藤 拓真
- ◎実用書 一日乗車券でめぐる京都さんぽ 2023
- ◎文庫 友が消えた夏 終わらない探偵物語／門前 典之
- ◎ティーンズ 学校では教えてくれない生活保護／雨宮 処凛
- ◎物語・児童書 しんかい6500／山本 省三, 友永 たる
- ◎絵本 やっちゃんほっちゃんもっきー！／おがわひろき, すみもとななみ

【企画展示】.....

- ◎今月のテーマ 記者 -リポーターズ-
- ◎絵本 いろいろな家族
- ◎一般 新生活、応援します！
- ◎児童・ティーンズ 春

【お知らせ】.....

4/22 (土) は、
「こどもワイワイ図書館」の日です。

子ども向け DVD

『映画すみっこぐらし 青い月夜のまほうのこ』

の上映会など、催し物を予定しています。

休 図書館 4月／17・24・27・29
 休館日 5月／1・3・4・5・8

子育て支援センター
すくすくハウス予定 ☎52-0662

- たんじょう会
- 作ってあそぼう ～こいのぼり製作～

※日時についてはお問合せください。

総合支所情報局

地域交流センター(分館)の機能について タブレット端末・フリーWi-Fiが利用できます

市では、スマート自治体を推進するために、市政情報コーナーやパブリックコメントの対象となっている資料を閲覧するタブレット端末を、各地域交流センター(分館)に設置しています。なお、利用には各窓口での申し込みが必要です。



また、地域交流センター(分館)内ではフリーWi-Fiをご利用いただくことができ、生涯学習活動や災害時の情報収集などにご利用いただけます。いずれも利用料は無料ですが、詳細についてはセンターにお問合せください。



- | | | |
|------------------|------------|----------|
| 問
合
せ
先 | 徳地地域交流センター | ☎52-0217 |
| | 島地分館 | ☎54-0001 |
| | 串分館 | ☎54-0222 |
| | 八坂分館 | ☎56-0301 |
| | 柚野分館 | ☎58-0001 |

+ 休日・夜間診療のご案内(防府市内)

*山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できます。

【内科・小児科】(受付 8:30～11:30、13:00～16:30)

防府市休日診療所(鞆生町)☎0835-24-4172

【歯科】(受付 8:30～11:30)

防府市休日診療所(鞆生町)☎0835-24-4172

【外科】当番医療機関(診療 9:00～17:00)

- | | | |
|----------|-----------------|----------|
| 4月16日(日) | 森下外科・整形外科医院(中西) | ☎24-0500 |
| 23日(日) | 松本外科病院(天神) | ☎22-1409 |
| 29日(土) | 防府胃腸病院(駅南町) | ☎22-3339 |
| 30日(日) | 山縣整形外科医院(田島) | ☎22-0246 |
| 5月3日(水) | 松本外科病院(天神) | ☎22-1409 |
| 4日(木) | 防府胃腸病院(駅南町) | ☎22-3339 |
| 5日(金) | 桑陽病院(車塚町) | ☎23-1781 |
| 7日(日) | 吉田整形外科(上天神町) | ☎22-0021 |
| 14日(日) | 秋本医院(石が口) | ☎22-5152 |

【夜間救急病院】(平日、休日にかかわらず)

病 院 名(場所)	電話番号	4月・5月の開設日					
桑 陽 病 院(車塚町)	☎ 23-1781	15	20	25	30	5	10
緑町三祐病院(緑町)	☎ 22-3145	16	21	26	1	6	11
三田尻病院(お蔭町)	☎ 22-1110	17	22	27	2	7	12
松本外科病院(天神)	☎ 22-1409	18	23	28	3	8	13
防府胃腸病院(駅南町)	☎ 22-3339	19	24	29	4	9	14

上記の行事につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容の変更、中止又は延期となる場合があります。詳しくは上記各行事の問合せ先にご確認ください。

スマホでなぞ解き

～徳地をとく～

こんにちは。地域おこし協力隊の河上です。昨年度までは、バス停探訪のコーナーを担当させて頂いていましたが、今年度からはなぞ解きのコーナーを担当させて頂きます。

徳地にある素敵な景色や、深い歴史を、実際に見て回りながら体験して欲しいという思いで、この取り組みを始めさせていただきました。徳地を初めて訪れる人ももちろんですが、徳地に住んでいる皆さんにも、新しい発見をお届けできれば嬉しいです。

第一弾は入門編として、重源上人についての謎解きです。



写真や情報をお寄せ下さい

地域の景色や行事など、あなたの知っている徳地の素敵など、**人・モノの写真や情報を徳地地域づくり協議会**まで情報をお寄せください。

※人物が主題の写真は必ず承諾を得てください。
※頂いた写真等は徳地地域づくり協議会で管理し「ふるさととくぢ」のほか「徳地地域づくり協議会 HP・FB」でご紹介させていただきます。



←二次元バーコードを読み取り、アドレス入力なしでメールできます



はっコラム

とくぢ通い 雑感

今月から、このコーナーで連載することになった丸本華代と申します。はじめましての方もそうでない方も、どうぞよろしくお願いいたします。

はじめに少し、自己紹介をさせていただきます。

私は、山口県岩国市で生まれ、幼い頃に山口市へ移って来てからずっと、山口市内に住んでいます。一昨年3月までのちょうど20年間は、山口市役所で地方公務員として働いていました。その後、フリーランスとして独立し、1年あまり前から「maru 旅遊社(まるりょゆうしゃ、と読みます)」という小さな旅行屋を始めました。個人事業主としてやっているの旅行会社ではないし、いつも説明するとき困るのですが、旅行屋ということにしておきたいと思います。

旅行を売るのが仕事ですが、どこかへ行く旅行を売っているわけではありません。どこかから山口へやってきた旅人に、他ではできないような深い体験や、土地の人しか知らないような特別な場所の案内などを届けたいと思っています。

そして、そんな旅の目的地として、私の目に映る徳地地域は魅力にあふれた場所です。

ここ2年近くは、山口市内の大殿に住みながら、仁保を経由して週2、3回は徳地へ通っています。荷卸峠を下って山の中、カーブを描きながら車を走らせると、パッと視界が開けて大きな佐波川の懐に抱かれます。瞬間、心がふわりと軽くなるのを感じます。もう百回以上は通っているのに、いつもこんな風を感じています。

この連載では、2年近く通いつづけているよそ者から見た大好きな徳地を「とくぢ通い雑感」として書き留めたいと思っています。

今回は、縁もゆかりもない徳地へ通うようになったきっかけを書こうと思っていたのですが、字数が足りないようです。来月はそこからお付き合いください。

(執筆：丸本華代)

